

2021年8月
第34号

スマイルサポートーズ会報誌
ウィズスマイル

With smile

お久しぶりです！
リニューアルしました号

「スマイル・アスリート」
スキー・ノルディックコンバインド

富井 彦

特集

オリンピックと環境

スポーツだけじゃない、スポーツの祭典の見どころ

事務局からのお知らせ

スキー学習支援

お礼のメッセージ他

オリンピック・パラリンピック出場経験者からのメッセージ

スマイルアスリート

スキー・ノルディックコンバインド

とみい げん
富井 彦さん

1



「ボランティアの方々のおかげで自分になすべきことに集中できた。」

1998年長野五輪では3万人強の数多くの日本人ボランティアが活躍していました。朝早くから夜遅くまで我々が全力を出し切れるように、会場設営や交通整理など業種は様々で、競技は全く関係ない方や選手と接点を全く持たない方も大勢いたと思います。そのすべてのボランティアの方々のおかげで、不安なく自分のなすべき事に集中出来たことに今でも感謝しています。

びっくりエピソード

2001年9月11日にアメリカでの遠征を終えて帰国。帰宅してテレビを見ていたらワールドトレードセンター1棟が炎上している映像が流れていてびっくり。更にその数分後、目の前でもう1棟のビルに飛行機が激突して炎上シーンが。数時間前までアメリカ遠征に参加していたことで、背筋が凍る思いでテレビを見ていました。この事件により報復攻撃が開始され、2002年ソルトレークシティー大会はどうなるのだろう！と出場2回目のオリンピックが開催危機になると本気に感じましたが、無事開催されホッと胸を撫で下ろした記憶があります。

アスリートからの 挑戦状

日本人選手として、FISノルディック複合ワールドカップで年間総合優勝した選手は荻原健司さんただ一人？

※解答は3ページ下にあります。

長野県野沢温泉村出身。サッポロノルディックスキークラブ所属。

1998年 長野冬季五輪出場（団体）

2002年 ソルトレークシティー冬季五輪出場（個人・団体）

2004年 現役引退後、所属チームおよび全日本スキー連盟コンバインドチームコーチとして活動。

2008年 冬季平昌五輪にコーチとして参加。

現在は女子ノルディックコンバインドのコーチとして活動。



オリンピックと環境

地球にやさしいスポーツの祭典の取り組みをご紹介



オリンピックにおいて「環境」は大きなテーマのひとつ。そのきっかけは、1972年札幌冬季オリンピックでした。

1972年の札幌開催では「国立公園内のアルペンコースを大会終了後に植林すること」とされ、以降オリンピック・パラリンピックにおける環境保護への取り組みが引き継がれています。

例えば、1998年長野大会のオリンピック村レストランでは、りんごの搾りかすを利用した紙食器が使われました。このほか、汚染物質の排出を抑えるため、大会関係者の送迎に天然ガスで動く乗用車、選手・観客の移動の際はガソリンと電動モーターを組み合わせたハイブリッド・バスが活躍しました。

また、2012年ロンドン大会は「オリンピック史上最も環境に配慮した大会」と言われています。

その理由の一つには、18世紀の産業革命より土壌汚染が続けていた土地を、競技場などの建設地とするべく、最新技術を用いて利用可能な土地に再生したことが挙げられます。さて、現在開催されている東京2020大会は、そのロンドン大会を超える、過去最大規模の環境保全活動を目指しています。例えば、地球資源の保全に配慮した取り組みとして、廃棄されたスマートフォンや小型家電に含まれるレアメタル（希少金属）から再利用可能な金属を抽出し、金銀銅のメダルが作られています。また、「みんなの表彰台プロジェクト」と称し、ごみとして捨てられる一歩手前の使用済みプラスチック製品を市民から回収し、表彰台を制作する活動も行われました。

日本代表選手たちが大活躍を見せている東京2020大会、ぜひこちらの表彰台にも注目して、ご自宅からオリンピック・パラリンピックを楽しみましょう！

事務局よりお知らせ

スキー学習支援のご協力ありがとうございました！

昨年度の小学校スキー学習支援ボランティアにご参加いただいた皆さまへ、
小学校の児童たちと担任の先生から届いたお礼のお手紙を一部ご紹介します。

児童より

- ・スキーいたをならべてくれてありがとうございます。
- ・ころんだときたすけてくれてありがとうございます。
- ・くわしく教えてくれてわかりやすかったです。つぎの新しい2年生の子たちもよろしくおねがいします。
- ・すごいねって言ってくれてありがとうございます。
- ・3年生になってもアドバイスをわすれずに、気をつけてやりたいと思いました。

先生より

- ・児童に目が行き届き、安全な学習ができました。
- ・応援、声かけにより意欲的になる児童も多かったです。
- ・スキーが得意な児童を個別に見てもらえ、全体指導に専念できました。
- ・取り組みが進むほど連携も上手くいき、信頼関係を高めつつ活動できました。

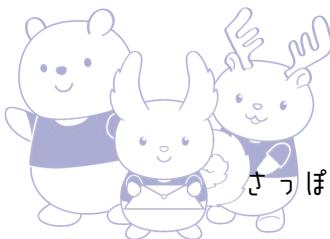


今後の活動予定

新型コロナウイルス感染症が再拡大している札幌市では、現在「まん延防止等重点措置」が再び適用されています。また、不要不急の「外出自粛」と「札幌市との往来自粛」が要請されていることから、引き続きスマイル・サポーターズの派遣を休止いたします。活動休止中は、会報誌の発行に加え、新型コロナウイルス感染症の状況に合わせた研修会等の開催を検討しておりますので、引き続きご理解、ご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

スマサポの声 募集中！

リニューアルしたウィズスマイルはいかがでしたか。スマサポの皆様のご感想・ご意見をお寄せください。また、コロナ禍での生活で新しく始めたこと、スポーツボランティアへの意欲、取り上げて欲しいテーマなどを募集中！ボランティア活動に参加できない今だからこそ、スマサポ同士の交流の場として、ウィズスマイル誌面をぜひご活用ください。



✉ savor@sgsc.jp
FAX 011-200-0314

さっぽろグローバルスポーツコミッショントラスト
011-200-0905